



石井としろう 「まちづくり」奮闘記

PHOTO
NEWS編オープンでフェア
そしてアクティブに!

いきいき体操に参加しました (高須町)

「OPEN! 西宮」ミーティングも
随時開催 (西宮北口)駅立ちの前に
お地蔵さんにご挨拶
(苦楽園口駅前)街頭でお聞きする声が、
一番の教科書 (常盤町)地域の行事でみな
さんとふれあい
(門戸厄神)先輩市長から積極的に
アドバイス
(写真は松下武蔵野市長)テクテクとしろうで街を
歩いて課題発見 (名塩)自分でポスターも
貼っています
(山口町)

石井としろうについて

1971年5月29日生まれ(46歳)、無所属。慶應義塾大学卒業後、神戸製鋼所や日本総合研究所を経て、2009-12年に衆議院議員。公共政策学修士(米国ペンシルバニア大学院)、防災士、介護職員初任者研修修了。妻と4歳の娘との三人で日野町に在住。



まちづくりアンケートにご協力ください!

市民の声こそが、政策作りのベースです。ぜひご協力ください!

アンケートサイトはこちら > www.toshiro.jp

「OPEN! 西宮」ミーティングのご案内

ミーティング開催日程

- 3/10 (土) 14:00～ 学文公民館
- 3/13 (火) 14:00～ 大学交流センター (西宮北口ACTA内)
- 3/15 (木) 15:00～ 越木岩公民館
- 3/16 (金) 18:30～ 西宮市民会館
- 3/17 (土) 16:00～ 今津公民館
- 3/18 (日) 14:00～ 用海公民館
- 3/20 (火) 18:30～ 山口公民館
- 3/23 (金) 14:00～ 西宮市民会館
- 3/24 (土) 14:00～ 鳴尾公民館

各地で皆さんと向き合いながら、
色々なアイデアや地域の課題を
お伺いしています!
いずれも事前予約不要、出入り自由、
参加費無料です。
お気軽にご参加ください!



※上記日程以外にも、随時開催いたします。また、街頭演説会も行っています。日程は、ホームページでご確認いただくか、事務所にご確認ください!

※配布日時の上記関係上、既に終了した日程が記載されている場合もございます。ご了承ください。

特別企画1 こうすれば西宮の介護はよくなる!

- 開催日程 3/15 (木) 18:30～ 西宮市民会館

西宮市の介護をよくしていくために、何をすべきかをみんなで話したいと思っています! 介護に直接かかわる人だけでなく、関心のある方もぜひお集い下さい!

特別企画2 西宮のアクティブシニアをもっと元気に!

- 開催日程 3/21 (祝) 10:30～12:00
大学交流センター (西宮北口ACTA内)

主に70歳以上の、元気なシニア世代がもっと活躍し、アクティブに暮らしていくために市ができることが何か、他市の事例なども参考に、みんなで話ししましょう!

特別企画3 若者が考える、未来の西宮!

- 開催日程 3/21 (祝) 13:00～14:30
大学交流センター (西宮北口ACTA内)

10代から20代のみんなと、どんな西宮市にしていきたいか、ワイワイと語り合う会を企画しました!

※ 特別企画にご参加いただける方は、下記ホームページまたはお電話にてお申し込みください!



みんなのまちづくりプロジェクト PRESS Vol.5
2018年3月1日(毎月1日発行)
〒662-0915 西宮市馬場町1-4-6階
Tel: 0798-33-3600 Fax: 0798-33-4000
E-mail: office@toshiro.jp
URL: <http://www.toshiro.jp>

OPEN! 西宮

新しい、開かれた
西宮市を
「オール西宮」で!

オープンでフェア
そしてアクティブに!特集
3みんなと
暮らす

みんなのまちづくりプロジェクト代表の

無所属 石井としろう

の政策をご紹介します。



地球環境を積極的に守るまちへ

新しい西宮市では、積極的に地球環境問題に向き合います。

役所での省エネやグリーン化事業の推進、
そしてグリーンボンド債の活用や

省エネコンテストなど市民を巻き込んだ政策を通じて
トップレベルの環境都市を目指します。

「家族と一緒に」の、医療・介護

新しい西宮市では、窓口には社会福祉士などの専門家を配置するなど
体制を拡充し、医療・介護に向き合うご本人や
家族に寄り添える役所を目指します。

また、最先端のIT(情報通信技術)も積極的に活用し、
家族や医療従事者の負担軽減を図ります。

産前産後ケアの拡充

新しい西宮市では、母体保護を目的とした、
産前産後ケアの拡充を図ります。また、他市で進む
保健師や助産師による新生児訪問事業を参考として、
子どもを産み育てる女性に寄り添う西宮市を目指します。

ニーズに沿った子育て支援、待機児童ゼロ

待機児童対策は待ったなしの課題。他市の取り組みも参考に、
あらゆる方策を講じます。また、移動児童館の拡充や、
乳幼児医療費助成の所得制限を見直すなど、
子育てをしっかり支えます。

「どうぞベンチ」プロジェクト

市内のちょっとした空間に、一休みできる「どうぞベンチ」の
設置を進めます。お散歩中やお出かけ中に一休みする時、
また急な体調悪化にも「どうぞベンチ」があれば安心。
企業や個人の協賛も募るシステムも採り入れます。

公共交通の改善で移動しやすいまちへ

バス路線の拡充など、公共交通の要望は
まちづくりアンケートでも多くの声が集まりました。
コミュニティバスなど、各地でひろがる新しい取り組みを積極的に
取り入れるとともに、自動運転の実験も検討します。

特集
3

みんなと暮らす



未来に希望いっぱいの、
住みよい自慢の西宮にします！

つながり、支え合うことで、
西宮はさらに住みやすくなります。
もっとたくさんの笑顔を引き出す
まちと仕組みをつくりまします。



高齢者のいきいき支援「健康づくり」「ボランティア」

新しい西宮市では、シニアがいいきき過ごすための仕組みを
積極的に取り入れます。好評の「いきいき体操」に加え、
公園への健康遊具の設置や健康づくりポイント制度の導入、
ボランティアマッチングの拡充などを進めます。

自転車や歩行者が安全なまち

まちづくりアンケートで関心が高かったのが自転車の
安全走行対策。ルール徹底とともに、自転車レーンの導入、
スマホながら運転対策なども講じ、
歩行者も自転車も安心できる街づくりを進めます。

地域雇用の創出、産業政策の推進

西宮は住宅都市と言われますが、仕事があつての生活です。
地元に根を張り、雇用を産みだしてきた事業者の方々を支えます。
食や学び、ITなど西宮らしい起業支援を進めます。

ソフトパワー拡充による防災強化

高い防潮堤などのハード整備や、自衛隊・消防などの
備えも大切ですが、いざという時に最も頼りになるのは、
身近な人です。地域の人材が防災プロフェッショナルとして
活躍してもらえる体制を築きます。

「みんなと暮らす」で掲げた政策を通じて、すべての市民が、
希望いっぱいの自慢の西宮市と思えるようなまちにしてゆき
ます。また、長年の地域懸案である阪急武庫川新駅や国道
176号整備等の課題にスピード感を持って取り組み、市民が
「進化」を感じられる西宮市にします！

特集
1
バックナンバー1月号
みんなと
動かす



「みんなと動かす」は、市長へのホッ
トライン創設など、身近な市役所と
していくための政策です！

特集
2
バックナンバー2月号
みんなと
学ぶ



「みんなと学ぶ」は、子どもはもちろ
ん大人の学びも応援し、より進化した
文教都市とするための政策です！

バックナンバーの内容はホームページをご覧ください。か、
事務所までご連絡いただければ、リーフレットをお届けいたします！